



# 4月 園だより

秋川あすなろ保育園 R7.4.1(火)

## 入園・進級おめでとうございます

この園だよりでは、園からの大事なお知らせや園生活の様子、園長からのおたよりなどを毎月お伝えします。必ずご一読くださいますようお願いいたします。

### 今月の共通テーマ

- ・それぞれのクラスで新しい生活や環境に慣れ親しんで過ごす
- ・戸外で思いきりあそぶと共に、桜の花、つくしやよもぎなど身近な自然を味わう

### 4月の行事予定

- ・ 1日(火) 入園式・進級式
- ・ 9日(水) ぞう組父母会
- ・ 11日(金) きりん組父母会
- ・ 15日(火) うさぎ組父母会

きりん・ぞう組保育室にて 16:30 から行います。

避難訓練 (地震と火災を想定して行います)

乳児集会 0・1・2 歳児が遊戯や手遊びなどを大勢の前で見せ合う機会として月1回行っています。

- ・ 17日(木) りす組父母会 きりん・ぞう組保育室にて 16:30 から行います。
- ・ 19日(土) ひよこ0・1組父母会※時間と場所は後日お知らせします。
- ・ 22日(火) 乳児健診 (0・1・2歳児)

ぞう組調理保育(よもぎまんじゅうを作る予定です)

※エプロン・三角巾・マスクの用意と爪を切ってきてください

- ・ 24日(木) 誕生日会 4月の誕生日の子をみんなでお祝いします。  
※りす～ぞう組のお誕生児のご家族2名までご参観いただけます。  
給食試食はうさぎ、きりん、ぞう組のご家族が対象です。

- ・ 29日(火) **昭和の日※保育園はお休みです**

## 名札、カラー帽子価格改定のお知らせ

4月1日より、園販売用品の価格を以下のように改定させていただきます。

名札 176 円

カラー帽子 760 円

前年に引き続き、各用品販売会社からの購入価格上昇のための値上げとなります。  
ご理解いただきますようお願い申し上げます。

## 年間行事予定の日付の訂正

「行事のご案内」で、誕生日会の日付に誤りがありましたので訂正いたします。

誤

誕生日会

3月19日(木)

正

誕生日会

3月12日(木)

ご迷惑をおかけし申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

## 連絡帳のアプリ移行のお知らせ

従来の紙の連絡帳を廃止し、4月1日よりアプリ機能「ご家庭より」「園より」を使った連絡に移行しました。毎朝の「ご家庭より」への入力をお願いします。

また、移行後しばらくは運用上の不備が発生する場合がありますがご理解いただきますようお願いいたします。

## 「ご意見フォーム」の運用方針を変更します

アプリメニュー画面下部の「ご意見フォーム」につきまして、これまではアプリに関する質問や要望を目的として運用しておりましたが、ご利用の実情に合わせ、アプリ関連に限らず、園への総合的なご意見箱として運用方針を変更いたします。

※園からのご返答が必要な場合、ご返答にお時間をいただく場合がございます

## 前年度どう組と保護者の奉仕活動

3月に、前年度どう組の園児と保護者の皆様による園への奉仕活動として、園内の清掃を行っていただきました。

きりん・どう組のお部屋では床のぞうきん掛けや窓枠など、隅から隅までお掃除。園児と保護者、中には兄弟関係の卒園児も参加してくれて、ぴかぴかになりました。

他にも卒園記念品として本や服などを沢山いただきました。大事に使わせていただきます。ありがとうございました。



## かなめ先生の畑通信

保育園が特に力を入れている食育。園児は畑で野菜を育て、収穫して食べて、食べることの大切さを学びます。その園の畑を管理しているのが峯岸 みねぎし かなめ 要先生です。



かなめ先生



少しずつ暖かくなってきたころ、園の裏で作業をしているかなめ先生。畑で栽培するジャガイモの種芋植え付けのための準備をしている所です。

種芋の痛みや芽の数を見ながら、一つ一つを適切な大きさに切り、切り口から病気にならないように草木灰をつけます。

良いジャガイモがたくさん収穫できるように、園児の活動を影で支えています。

# 園長より

季節が逆戻りしたような寒さの中で新年度を迎えました。

進級した子ども達は、喜びや期待、“大きくなった”自信などで胸いっぱいのように、新しいクラス名で呼びかけた時の“はい”という声が、いつも以上に元気よく感じられます。

一方で、新入園のお子さんは、新しい環境に戸惑い、ご家族と離れることへの不安も大きいと思います。保護者の方々も、期待よりも不安の方が大きいのが本音だろうと思います。

“通い始めの頃、職員に抱かれて泣いている我が子に、後ろ髪を引かれる思いで職場に向かっていたのですが、毎日明るく出迎え「大丈夫ですよ」との職員の声に励まされ、今では「早く保育園に行きたい」「お迎えもっと遅い方がいい」と言うようになりました…”言葉は人それぞれですが、卒園の頃にはこのようなお話を良く聞かせていただきます。今は不安や心配でいっぱいかもしれませんが、いずれ懐かしい思い出になることでしょう。先輩保護者の経験・言葉を信じて、この時期を過ごしていただきたいと思います。

私たち職員一同、子ども達が安心して過ごせ、保護者の方が安心して預けられるよう取り組んでまいります。ご不安やご心配、ご要望など遠慮なさらず教えてください。

さて、新年度を展望するとき、世の中の変化の目まぐるしさ、予測の難しさを痛感します。数年前からのコロナ禍は、私たちが予測していなかった出来事で、それによってさまざまな変化がありました。また、コロナ禍の影響だけではありませんが、最近是我们の「価値観」の変化や、ギャップを感じることも多くなりました(私が年をとったせいだけではないと思います)。

変化の速さと予測の難しさ、価値観の違いや変化を踏まえつつ、子ども達が長い人生を切り開いていくための基礎となる力を養っていくことは、簡単なことではありません。

だからこそ、私たち職員は日々工夫と努力を重ね、子ども達が生きていくための力を獲得できるように関わっていかうと考えています。

話は変わって、当園の本園舎(りす組～ぞう組のいる園舎)は、築47年を迎えました。昨年4月の園だよりで、「補助金申請、工事着工へと進む段階となりました」と記載していましたが、その後の国の施策変更により補助金の申請ができなくなり、建て替え計画が一時ストップしていましたが、ここで申請ができるようになり再び動き出しました。

物価高騰の影響などで、スムーズに進むかどうか不安が大きいですが、今年度・来年度は新しい園舎建設・園庭整備を進めていくことになる予定です。

工事期間は保育環境が変わり不便な面も出ると思いますが、工夫を凝らし、“滅多にない環境・機会”を上手に活かしていこうと考えています。

これからの1年間もいろいろなことがあると思いますが、子ども達にとって何が大切かを第一に「手をかけ、目をかけ、心を離さない」保育を行ってまいります。

皆様には、保育園の活動にご理解とご協力をお願いするとともに、お問い合わせ、ご要望ご意見等は、遠慮なさらずにお寄せいただけますと幸いです。

これからの1年間、よろしくお願いいたします。